

留学生のライフヒストリー ワークショップ

Tanoshii
workshop



主な対象 中学生から



所要時間 90 分～

本プロジェクトのメンバーである留学生が、日本への留学を起点に、これまでの歩みとこれからを語ります。少し年上の先輩である留学生が、なぜ異文化に飛び込む留学を決断したのか、今何に取り組み、何を目標しているのか。子どもたちが進路を考えるヒントになるでしょう。

① イントロダクション

Tanoshii
workshop



ワークショップを実施するエドューケーターが自己紹介を行い、活動の趣旨や内容を全員で共有します。

② 自己紹介 & 学校文化比較クイズ

Tanoshii
workshop



留学生が自己紹介を交えて、自身のふるさとの文化や日本に来てからのさまざまなカルチャーショックをテーマにしたクイズを行います。クイズは全員が参加し、選択肢を選ぶ形式で行います。

③ アイスブレイク & グループング

Tanoshii
workshop



留学生を含めて、全員一緒に緊張を解きほぐすゲームを行いながら、ライフヒストリーを聴くグループをつくっていきます。

学校生活に
いろんな違いが
あって面白い！



④ ライフヒストリーを グループで聴く

Tanoshii
workshop



グループごとに車座で座り、留学生が事前に用意した視覚的な資料を活用しながら、ライフヒストリーを語ります。その間に適宜、質疑応答も行います。

⑤ 振り返り

Tanoshii
workshop

ワークショップを通して気づいたこと、考えたことなどを全体で共有します。

【ライフヒストリーのトピック例】

- ・ 母国での高校時代の学校生活
- ・ 初めて日本文化に触れたのは？
- ・ なぜ日本に留学したか？
- ・ 大学でどんなことをしているのか？
- ・ これから何をしていきたいか？

留学生にいろんな話をしてもらって、いろんな生き方があることを教えてもらいました

